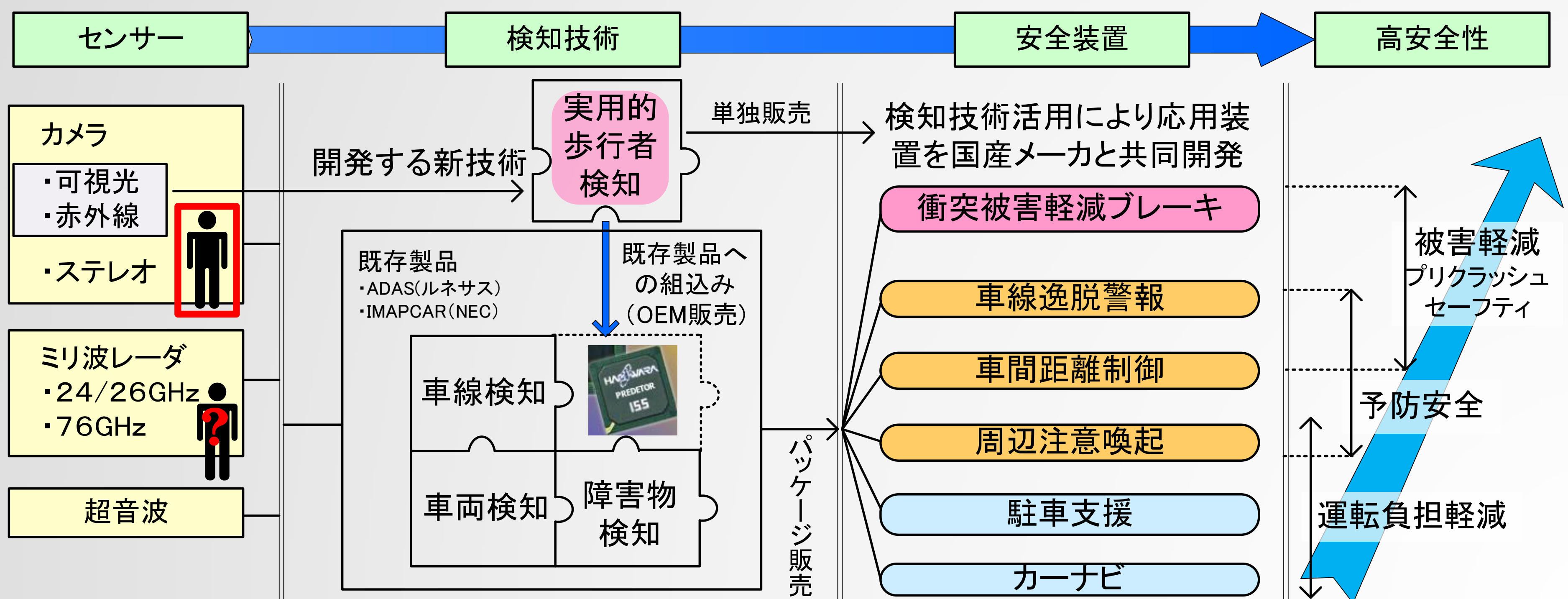


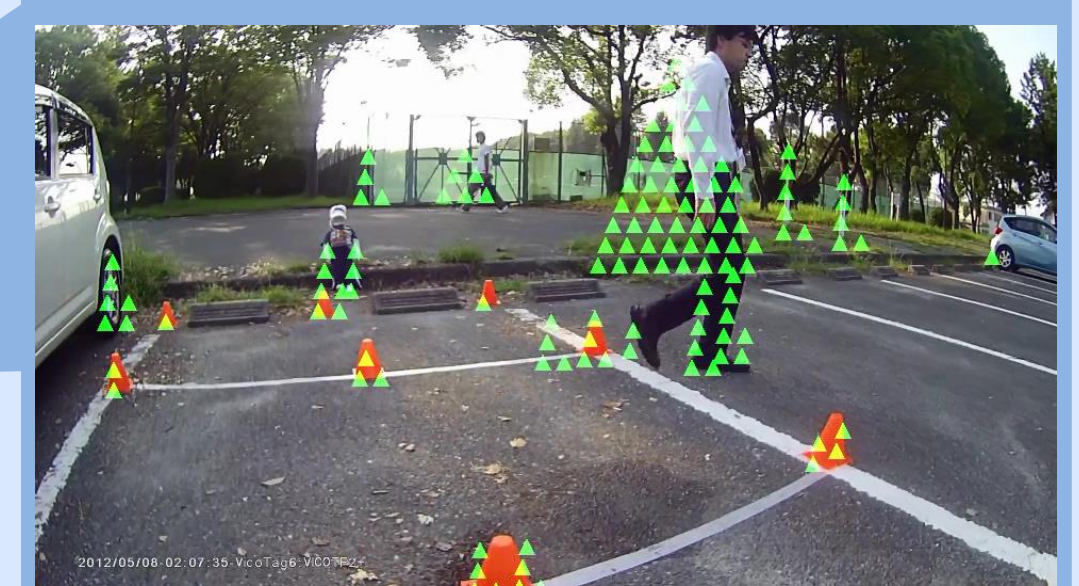
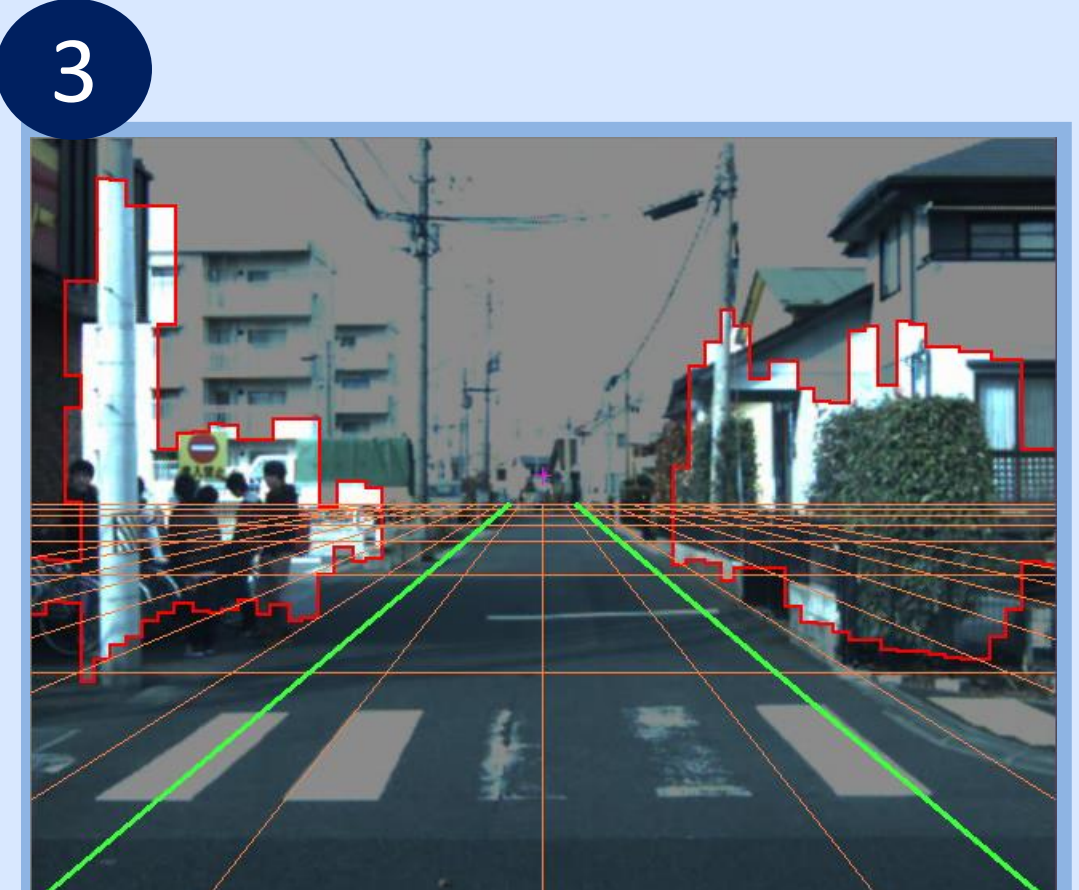
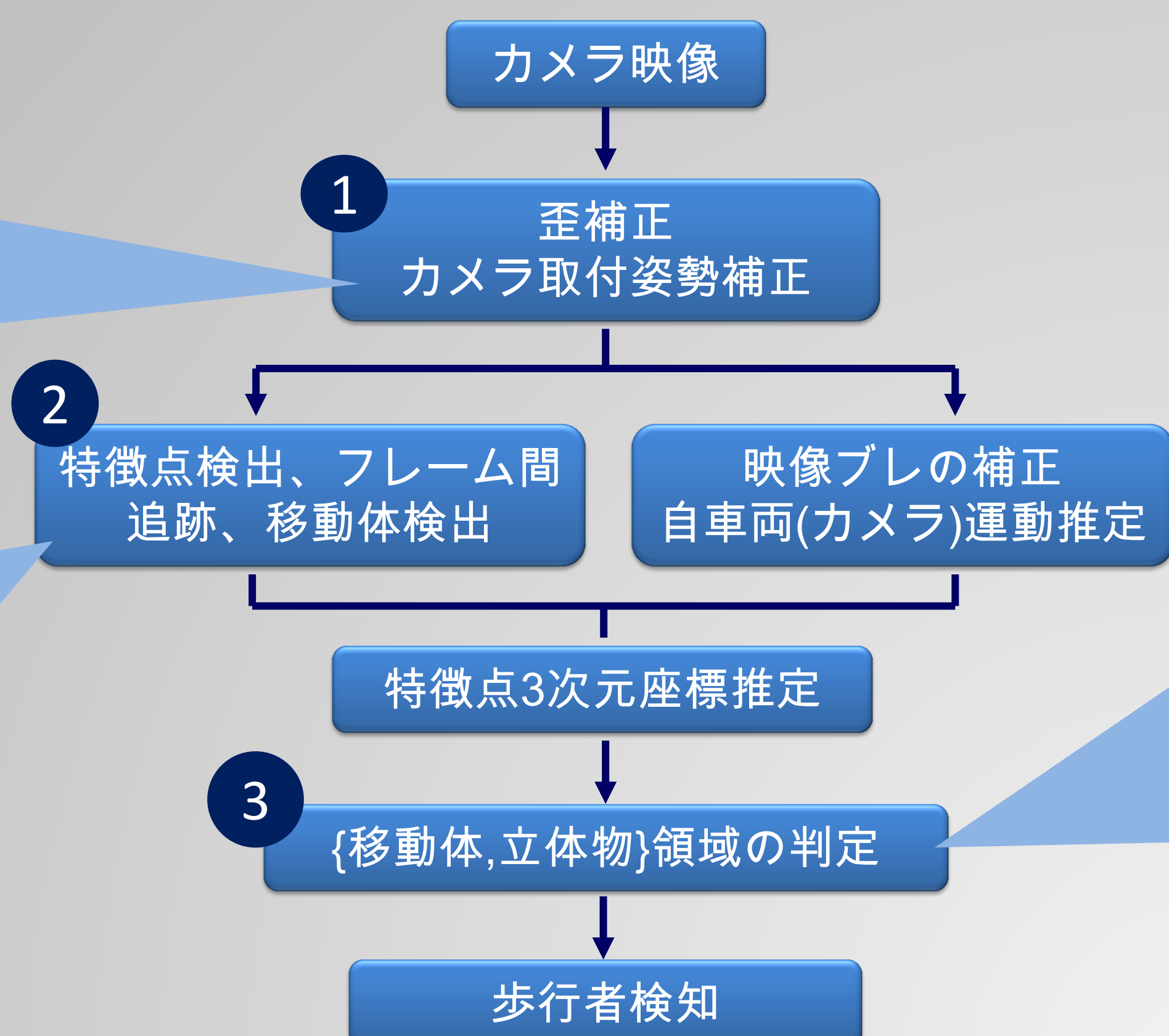
平成25年戦略的基盤技術高度化支援事業 FIR-Vハイブリッドカメラを使った歩行者検知装置 の研究開発に関する中間報告

研究内容

本研究開発は、遠赤外線カメラと可視光カメラのハイブリッドカメラ(FIR-V)を使って、歩行者を実時間で検知可能な実用装置を開発し、衝突被害軽減などの高度な安全装置を開発する国内メーカーに技術(製品)を提供することを目標とする



アルゴリズムフロー



共同研究会社

アイエスエス株式会社
TEL 019-643-2600
URL <http://www.japan-iss.co.jp>
E-MAIL info@japan-iss.co.jp
担当 ソフトウェア開発G 鎌田



共同研究機関

地方独立行政法人 岩手県工業技術センター
電子情報技術部
TEL 019-635-1115
E-MAIL hase@pref.iwate.jp
担当 長谷川



詳細はお問い合わせ下さい

萩原電気株式会社
技術センター 先行技術開発部
TEL 052-931-3543
URL <http://www.hagiwara.co.jp/inquiry/index.html>
担当 宮川

創造と挑戦の萩原電気

戦略的基盤技術支援事業(サポーティングインダストリ支援事業)とは

ものづくり中小企業によって担われている、ものづくりの基盤技術は、自動車や情報家電など日本のリーディング産業のみならず、燃料電池やロボットなど次世代の重要産業についても、支えています。今後、日本経済が持続的な発展を続けていくためには、このようなものづくり中小企業が市場ニーズを踏まえつつ、より高度な技術開発に果敢に挑戦していくことを必要としています。

経済産業省では、「中小企業のものづくり基盤技術の高度化に関する法律」(中小ものづくり高度化法)を制定し、ものづくり基盤技術を担う中小企業に対して、各種の支援措置を講じています。

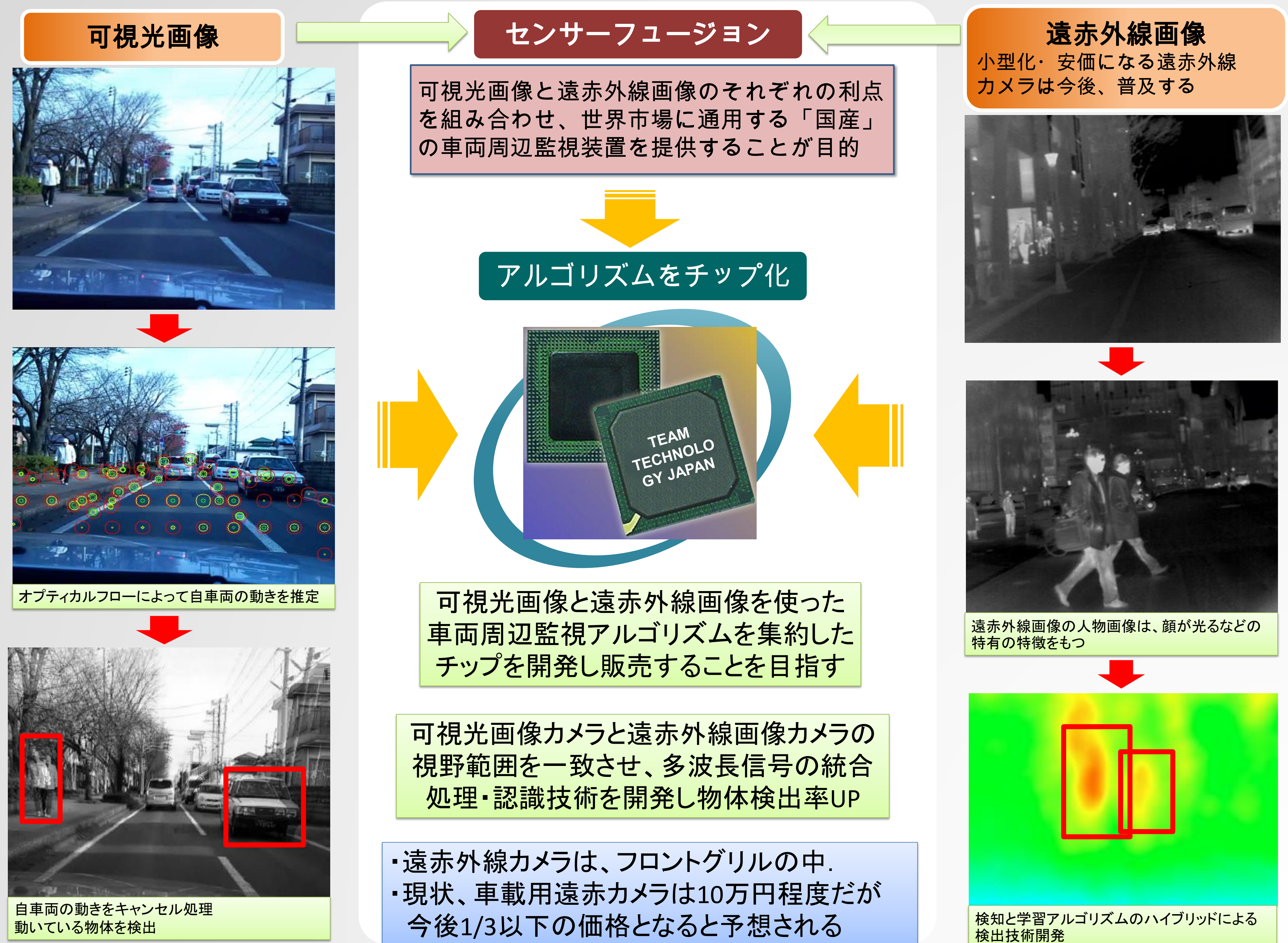
戦略的基盤技術高度化支援事業(国の研究開発委託費)は、「中小ものづくり高度化法」の認定(法認定)を取得された計画実現への支援メニューの一つです。

採択内容

車両周辺に存在する歩行者を高精度に検出可能な装置は、海外のベンチャー企業が10年前世界に先駆け実用化し、現在も他の追従を許さない独占的な地位を堅持しています。今後は自動制御装置との連動等、予防安全を実現する運転

者支援機能の高度化が自動車産業の発展における重要な技術要素となることが見込まれており、本研究は日本国産の世界トップレベルの車両周辺監視装置を開発することにより日本の自動車産業の発展に貢献していくことを目指すものです。

「FIR-Vハイブリッドシステム」構想図



HAGIWARAロゴは萩原電気株式会社の登録商標です。また、記載された商品名または会社名等は各社の商標または登録商標です。

萩原電気株式会社

Copyright© HAGIWARA ELECTRIC CO.,LTD All Rights Reserved.